

第63回 通常総会を開催!!

冒頭、大久保会長が挨拶を行い、日頃から各会員・関係団体の中央会運動、労働者福祉運動に対する多大なご理解とご協力に謝辞を述べるとともに、この1年間の取り組みの成果と課題について以下のように述べました。

この1年を振り返ると、年初からの新型コロナウイルス感染が国内外で一機に拡大し、社会全体を大きな危機に陥れ、人々の雇用や暮らしのみならず、家庭内暴力、児童虐待、教育環境・医療環境の悪化などの問題も鮮明化させ、これまでにも根深い問題であった貧困と格差もさらに深刻化されることとなつた。とりわけ、就職氷河期世代の非正規労働者、ひとり親家庭とその子供たち、次代を担う学生など社会的弱者をさらに窮状へ追い込む事態となつてゐる。

2020年度のライフサポートセンターの相談受付を見ると、年間4,112件・月平均261件(前年度3,137件・月平均261件)の実績で過去最高となり、累計件数も21,505件に達し、「ライフサポートセンター」が広く県民・市民行政に認知されてきたことが伺える。相談

冒頭、大久保会長が挨拶を行い、日頃から各会員・関係団体の中央会運動、労働者福祉運動に対する多大なご理解とご協力に謝辞を述べるとともに、この1年間の取り組みの成果と課題について以下のように述べました。

内容では、法律問題と心の健康相談が9割弱を占めており、また、「職場学校家庭での相談」と「心の健康相談」が2,450件と全体の59.5%を占め、貧困と格差の拡大は医療や教育の機会にも表れ、虐待やいじめ、女性・若年層の自殺増加という痛ましい事象として表れている。今後も、ライフサポート事業は、「なくてはならない相談所」としてさらに機能を充実、発展させていくために努力を重ねていくことが大事である。

奨学金問題の取り組みについては、自治体要請において、給付型奨学金制度の拡充や授業料引き下げ等を国に働き掛けるとともに、九州労働金庫奨学金借換専用ローン【つなぐ】の自治体との連携、周知啓発を要請してきた。さらに全国一斉相談会の取り組みと並行して、3つのライフサポートセンターで、労金職員の協力のもと相談会を開催した。奨学金借換専用ローン

は、九州7県の2021年3月末実績が355件・817百万円となつておらず確実に利用者は増加している。今後も、九州労金との連携を強化し取り組む必要がある。また、2020年度の公益目的事業として、「みやざき子ども未来基金への奨学金支援事業」へ奨学金資金80万円を支出したこと、年末講演会については、今後も会員・関係団体だけでなく、広く県内に呼びかけ、今日の社会に横たわる課題をテーマに、働く人たち、弱者の立場に立った内容・講師を選定して実施していく必要がある。

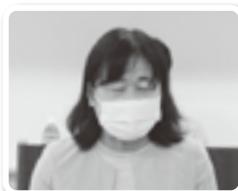
最後に、「ひとりは万人のために、万人はひとりのために」を合言葉に、新型コロナウイルス感染拡大に打ち克つとともに、これを機に、新しい社会のあり方、新しい労働のあり方、新しい労働者福祉運動のあり方を改めて追求していかなければならぬ。

2021年6月4日(金)、(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会の第63回通常総会を、宮崎市の九州労働金庫宮崎県本部会議室において開催しました。総会では、2020年度の活動報告や収支決算報告、2021年度の活動方針および収支予算案等全ての議案が承認されました。また、今総会で、永年重職を担つてこられた大久保会長(9年)と竹野専務(5年)が勇退され、吉岡新会長のもと新体制が確立されました。また、今総会で、永年重職を担つてこられた大久保会長(9年)と竹野専務(5年)が勇退され、吉岡新会長のもと新体制が確立されました。

冒頭、大久保会長が挨拶を行い、日頃から各会員・関係団体の中央会運動、労働者福祉運動に対する多大なご理解とご協力に謝辞を述べるとともに、この1年間の取り組みの成果と課題について以下のように述べました。



大久保会長の挨拶



連合宮崎 中川会長



竹野専務

2021年度(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会役員名簿

理事定数6名以上10名以内

2021年6月4日現在

役職名	氏名	出身団体	備考
会長	吉岡 英明	自治労宮崎県本部	新任
副会長	中川 育江	連合宮崎	重任
副会長	村上 康則	旭化成労組	重任
副会長	福島 昭一	九州労働金庫宮崎県本部宮崎県本部	重任
副会長	権藤 泰造	こくみん共済coop宮崎推進本部	重任
専務理事	假野 耕司	員外	重任
常務理事	片平 彰	員外	新任
理事	野地 一 行	(公財)宮崎靈園事業団	重任
理事	小川 順平	みやざき福祉学園・福祉園	重任
監理	寺下 博康	こくみん共済coop宮崎推進本部	重任
監理	児玉 賢一	九州労働金庫宮崎県本部	重任

中央会会長就任にあたって

日頃から労働者自主福祉運動に対してのご支援、ご協力をいただいていることに心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

2021年6月4日に開催された中央会第63回通常総会において、会長に選任されました吉岡(自治労宮崎県本部執行委員長兼務)です。就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

現在、人類にとって初めて経験する新型コロナウィルスの感染拡大で、日本をはじめ世界中では、パンデミックと呼ばれる恐怖を感じながら、いつ終息するか見通しのたたない状況にあります。

この感染拡大は、これまでの不自由ない生活から、移動自粛・制限など生活様式を大きく変えたばかりか、医療現場の危機、医療従事者などへの偏見や差別といった人権侵害や、低所得者、女性、高齢者などの社会的弱者に大きな経済的な危機を引き起こしています。

言い換えると、この国が社会的な孤立や分断が進み、自己責任論が蔓延し、「助けて」といえない社会の空気がさらに強まり「生きづらい社会」になっていると言っても過言ではありません。

そのような状況を生んだ原因は、新自由主義により国家の役割を必要以上に縮小化し続けたことであり、結果、災害に対する社会基盤全体の脆弱さを露呈した形となって表れています。

この問題を解決するためには、より強く、人と人との繋がりで支え合い、誰一人取り残さない福祉型社会の創造を追求しなければならないと感じています。

これまで、(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会は、1963年に設立されて以降、県下の労働団体、労働者福祉事業団体の皆様のご協力をいただきながら、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求めるために自主福祉運動を進めてきました。

改めて、私たち中央会に結集する連合宮崎、九州労働金庫、こくみん共済coopなどすべての労働組合・労働者福祉事業団体と、労働者福祉運動の理念である「一人は万人のために、万人はひとりのために」を再確認し、運動の継承を図るとともに、「公助」の再構築と「共助」の拡大に向け、課題を共有し、労働者福祉運動の充実・発展のために全力で取り組まなければならないと決意しているところです。

今年度も、中央会第63回通常総会で、よろず相談所のライフサポートセンターの充実・強化、勤労者の福祉向上を目的とする事業などの取り組みを進める運動方針を確認させていただきました。

その運動方針に基づき、「人と人の繋がりが大切にされ、平和で安心して暮らせる持続可能な社会」をめざし、精一杯努力していく所存です。

引き続きの皆様のご支援・ご協力をお願いし、会長就任のご挨拶とさせていただきます。



(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会
会長 吉岡 英明

九州労働金庫

第21回

通常総会開催報告



2021年6月24日(木)、九州労働金庫第21回通常総会が開催されました。総会は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、九州労働金庫本部・各県本部および各営業店にてWeb会議システムによるリモート開催となりました。

はじめに、高橋理事長より挨拶を受け、その後、報告事項として「2020年度事業報告」「2020年度業務報告」「第6期中期経営計画の総括」の説明があり、異議なく確認されました。続いて、審議事

項である第1号議案「第69期剩余金処分案について」、第2号議案「第7期中期経営計画について」、第3号議案「総会の構成に関する規約の一部改定について」、第4号議案「会員の除名について」の提案があり、全議案が可決されました。

労働金庫を取り巻く環境は、少子高齢化の進行による労働力人口の減少やライフスタイルの多様化等に加え、2019年度末からのコロナ禍を背景とした経済活動の縮小に伴う消費行動の変化

ジタルシフトの加速、非対面ニーズの拡大等、これまで以上に急速に変化しています。こうした急激な環境変化に適応するとともに、社会を構成する組織として、会員・利用者が安心して利用できる金融機能の安定継続を重視した施策を速やかに実践することが必要です。九州労働金庫は、これまでの様々な経験を活かし、良質な金融サービスの提供や福祉金融機関としての役割發揮等を通じて、会員・利用者に共感を得られるよう、「めざす姿」を実現します。



県本部の様子



宮崎支店の様子

第7期中期経営計画 <九州ろうきんがめざす姿>

◎「はたらく人にとって、もっとも身近な金融機関」であり続けます

①『組織労働者』との取引をより深く、②『未組織労働者』との取引をより広く、③『退職者』との取引をより長く、お付き合い(取引)ができる(ろうきん)をめざします。

◎「ろうきんらしい、ろうきんならではの事業」を展開します。

①はたらく人や社会から共感される事業、②会員推進機構・労働者福祉団体と連携した事業、③福祉金融機関としての役割を發揮した事業をめざします。

◎「信頼され、安心して利用いただける経営基盤」を確立します

①安定的な収益確保と事業目標(計数計画)を達成しながら、②質の高い会員・顧客サービスを拡充し、③法令等遵守態勢と内部管理態勢を一層強化した、健全で活気ある職場風土をめざします。

全国一斉集中労働相談ホットライン

～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します！～

連合は、働く人の応援団として労働相談を常時受け付けています。また年3回(2,6,12月)は、全国47地方連合会が一斉に労働相談ホットラインを実施しています。今回、『仕事で悩むあなたを応援(サポート)します！』をテーマに、6月8日～9日の2日間(それぞれ10:00～19:00)で連合宮崎事務所と各地域協議会事務所において、専従役員とアドバイザー、ライフサポートセンター宮崎からも応援を頂き実施しました。

2日間で25件の相談があり、内容は『業績不振で勤務が減少し、収入が減って困っています』

る』、『パワハラで体調を崩した』、『職場環境が悪く、辞めたいが辞めさせてくれない』、『育児短時間勤務について教えてほしい』等の相談がありました。即答が困難な相談については、役員で協議した後に改めて連絡を行い、場合によっては面談を実施するなど解決に努めました。

特に、職場における人間関係の悩みなどが寄せられましたが、「話を聞いてもらって、スッキリした」と傾聴での解決も多数ありました。

『相談者に寄り添う』気持ちを大切に今後も労働相談に取り組みます。



いこうよ レンゴウに
0120-154-052
まずは、お電話ください。



誰もが安心して、ムリなく続けられる保障を。

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・老年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済



4521S004

ムリのない掛金で、頼れる保障。あなたや、家族にとって必要な保障をお選びください。

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

▶加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

ポイント

①お子さまの総合保障。

入院時諸費用サポート共済金と合わせて入院保障は日額1万円。

②ご加入者さまが利用いただける

相談サービスをご用意。

子育ての悩みから学習の相談まで幅広くサポートする
「こども相談室」を無料で提供。

③新規加入年齢は0歳から満17歳まで。

乳児から高校生まで、お子さまに生じるさまざまなリスクに備えられます。

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

▶加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

ポイント

①入院や手術、先進医療まで幅広くカバー。

万一の際、治療に専念できるよう、医療に手厚い保障です。

②ニーズに応じて保障の手厚さを選べます。

医療保障タイプには掛金が手頃な医療保障タイプ1口もご用意しています
(保障内容は異なります)。

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、ラインアップから充実の保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

〈お問い合わせ先〉

こくみん共済 coop 宮崎推進本部(宮崎県共済生活協同組合)

〒880-0806 宮崎市広島1-11-17 TEL: 0985-24-6262

こくみん共済 NEWS

【こくみん共済 coop】は営利目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心・ゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP



たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したもので、ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。



未来余話

みらいよわ

フジイナンシャルプランナー
年金アドバイザー

小川
洋

子孫（わが子）に美田残さず…。
降つて湧いた父親の心臓発作騒動を機に、Aさんの家では財産の洗い直しが行われました。「資産家でもないのに」と、Aさんは最初静観していましたが、よく聞いてみると妹が家の購入資金として、父親が保有する隣町の土地を生前贈与としてもらつていたというのです。Aさんは手狭な借家に住んでいます。もらえるものなら自分ももらいたいと思うのは自然なことです。でも、リタイア生活の父親の財布を思つてこれまで言い出せなかつたのです。妹への生前贈与分を言い出すと、「兄さんこそ大学に行かせてもらい、結婚費用も出してもらい、子どもの入学祝をもらつただろう」と逆襲され、かえつて收拾がつかなくなることも分かつています。フリーの家でもちめる典型的なパターンです。相続は争続、勘定は感情に直結します。

民法で定める法定相続の規定と、実際の家族のありようや生活の流れ、価値観の相違等から生じるトラブルもよく問題になります。その最たるもののが親の介護です。昔の社会では、親の面倒、仏壇や墓の管理、親戚付き合いなどが財産

相続の権利とセットになつていました。それが現在では、子どもの間で相続は均等になつた一方で、義務の方は押しつけ合いになるケースは少なくありません。親と同居して長年にわたり介護していた子どもと、家には寄り付かなかつた子どもの法定相続分が同じだったので遺産分割がもめることも多々あります。

『子孫(わが子)に美田残さず』といふのは、西郷隆盛の言葉です。「子孫に財産を残さうと、私利私欲に走るようでは志を遂げることはできない。志を果たすためには全てのものを犠牲にする覚悟を持つて。」という意味で自分自身への戒めの言葉だったとする解釈もありますが、財産を残すと子孫が骨肉の争いを起こす恐れを危惧したとする解釈もあります。

急速な少子高齢化、長寿化により相続の構図が崩れつつあります。「美田を残さず」は美德ではありますが、老後が長くなつた今、親も子も、そんなことをいつておられず、相続は「生活の手段」となつてきています。残すべき財産が何もないことが、ある意味幸福なのかも…と思ってしまいます。

「奨学金を考える」

→ 未来をはぐくむ「みやざき子ども未来奨学金」

中央会は、2019年度より公益事業として、「みやざき子ども未来奨学金」に奨学金支援を行っています。その矢先、昨年から新型コロナウィルスの感染が拡大し、いま、子供たちの未来や社会全体の持続可能性に大きな影を落としています。こうした厳しい現状や子供たちの学びへの一助として、2020年度は80万円、2021年度は50万円の奨学金支援を行いました。

「みやざき子ども未来奨学金」は、2016年12月より、児童養護施設を巣立つて大学や専門学校へ進学する子どもたちに、給付型奨学金による経済的な支援を行っています。

児童養護施設は、原則18歳で退所し、自立生活を始めなければなりません。進学率も22.6%と一般家庭の進学率76.9%を大きく下回っています。進学しても、学費や生活費のためアルバイトも重なり、心身負担の重さから退学してしまったケースも多くあります。

こうした状況を踏まえ、「みやざき子ども未来奨学金」は、経済的支援だけでなく、子どもたちの自立に向けた包括的な支援を行っています。

この間、中央会は、奨学金制度改善や九州労金と連携した「奨学金借換え」の取り組みを展開しています。「みやざき子ども未来奨学金」は、4年間で一人の子供の大学生活4年間をサポート（年間65万円）するこ

とを目標としており、中央会の寄付は、この取り組みの一助となつてきています。

現在、大学の年間授業料は、国立で約54万円、私立文系で約80万円と高く、かたや非正規が約4割を占める雇用やコロナ禍での学生バイトの環境も極めて厳しい状況となっています。

引き続き、中央会は、「みやざき子ども未来奨学金」への支援を通じて、「支援する子ども」が「支援する人」に成長し、すべての人々が支えあえる社会の発展をめざし、関係団体と連携していくこととします。

みやざき子ども未来奨学金

【支援される子どもが「支援するおとな」になるしくみ】

「みやざき子ども未来奨学金」は、児童養護施設など社会的養護下にある子どもたちや園庭事業の子どもたちを対象とした大学進学支援を軸に、子どもとともに貧困の道端を乗り切ろうとしています。 Swing-Byは、「みやざき子ども未来奨学金」の資金調達と奨学生のアフターフォローを担っています。

宮崎県、宮崎大学教育学部、宮崎日日新聞社、宮崎県児童福祉施設協議会、 Swing-Byでつくる「宮崎県の子どもの貧困に関する連携推進協議会」は、大学、高等専門学校、専修学校等へ進学を希望する児童養護施設の子どもたちに対する給付型奨学金を財図しました。2017~18年度の2ヵ年で、5名の園庭学生を支援しています。「みやざき子ども未来奨学金」は、経済的支援だけでなく、長期的な視野で子どもたちの自立に向けた包括的な支援を行います。

Swing-Byは、東京都の認定NPO法人Living in Peaceと連携し、関東圏の大学に進学する子どもたちにもアフターフォローの体制を整備しています。

【スポット寄付】

2,000,000円の寄付が集まれば、一人の子どもの大学4年間をサポートできます

【継続寄付(4年間継続の場合)】

月4,000円を寄付する賛助会員が1人集まれば、一人の子どもの大学4年間をサポートできます

(公財)宮崎靈園事業団2021年度 評議員会は書面で決議されました!!

公益財団法人宮崎靈園事業団の2021年度第1回評議員会については、2021年6月1日(火)に開催予定としておりましたが、新型コロナウィルス感染拡大の影響のため開催自体を省略し、書面による決議としました。

決議にあたっては、評議員に対して、「議案書(2020年度事業報告、2020年度収支決算報告および監査報告、2021年度事業計画および収支予算)」「提案書」「同意書」を送付し、2021年5月25日までに評議員全員(11名)のみなさまより承認された同意書が返送され、全ての議案が可決されました。

2021年度 公益財団法人 宮崎靈園事業団理事体制

■ 理事(8名)・監事(2名)

役 職	氏 名	出身団体
理 事 長	野地 一行	宮崎県平和・人権・環境労働組合会議
副理事長	倉石 豊彦	UAゼンセン宮崎県支部
専務理事	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会
常務理事	片平 彰	宮崎県労働者福祉団体中央会
理 事	野崎 一俊	宮崎ガス労働組合
理 事	中川 育江	連合宮崎
理 事	佐々木 博之	日産サティオ宮崎労働組合
理 事	西村 仁	宮崎交通労働組合
監 事	児玉 賢一	九州労働金庫宮崎県支部
監 事	寺下 博康	こくみん共済coop宮崎推進本部

墓参代行・
草刈り代行業務も
行っています!!



2021年度 ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会を開催（書面決議）

2021年度の県本部幹事会は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、役員を招集せず書面決議による開催としました。

議案は、第1号議案「2020年度事業報告」、第2号議案「2021年度事業計画」、第3号議案「2021年度役員体制」が提案されました。

2020年度は、3地区累計4,112件・月平均343件(前年度3,137件・月平均261件)の相談が寄せられ過去最高を記録しました。相談内容では、法律相談1,1917件と心の健康相談2,401件が年間累計で全体の87.3%、次いで金融相談142件・3.5%、労働相談139件・3.4%、年金相談95件・2.3%、職場・学校・家庭での悩み相談49件・1.2%と続いています。開設時からの相談件数も21,505件となり、世相を反映し年々増加傾向にあります。

●2020年度の相談件数

	宮崎	都城	延岡	計	宮崎	都城	延岡	計
金融	34	68	40	142	2.0%	4.4%	4.9%	3.5%
法律	343	456	392	1,192	19.8%	29.2%	48.0%	29.0%
子育て	6	0	0	6	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%
介護	5	1	2	8	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%
生涯保障	4	1	0	5	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
年金・福祉	59	21	15	95	3.4%	1.3%	1.8%	2.3%
奨学金	8	1	2	11	0.5%	0.1%	0.2%	0.3%
家計	23	2	4	29	1.3%	0.1%	0.5%	0.7%
労働	79	25	35	139	4.6%	1.6%	4.3%	3.4%
職労前段支援	18	0	1	19	1.0%	0.0%	0.1%	0.5%
職場・学校・家庭での悩み	36	0	13	49	2.1%	0.0%	1.6%	1.2%
心の健康	1,110	981	310	2,401	64.0%	62.8%	38.0%	58.4%
その他	9	6	2	17	0.5%	0.4%	0.2%	0.4%
合計	1,734	1,562	816	4,112	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
相談結果	1,466	1,309	638	3,413	84.5%	83.8%	78.2%	83.0%
傾聴	82	60	12	154	4.7%	3.8%	1.5%	3.7%
紹介	186	193	166	545	10.7%	12.4%	20.3%	13.3%
専門相談	合計	1,734	1,562	816	4,112	100.0%	100.0%	100.0%

2021年度の活動については、書面決議により以下の方針が確認されました。

1. ライフサポートセンター宮崎県本部は、県内3地区センターを統括する組織として、具体的な相談事業への助言や支援を行います。
2. 県内のライフサポートセンターの相談活動の充実強化を図ります。
3. 相談時間は、10:00～16:00とします。
4. 各地域に根差した弁護士・司法書士の皆様によるネットワークにより、より身近な相談体制を継続していきます。
5. ライフサポートセンターからのお情報発信、啓発活動として、引き続きライフステージに根差したセミナーを上期・下期各1回計画し、さらに、各地区で講演会を実施していきます。

●2021年度 ライフサポートセンター宮崎県本部体制

役職	氏名	所 属
1 センター長	吉岡 英明	中央会会長
2 副センター長	中川 育江	連合宮崎会長
3 副センター長	福島 昭一	九州労金宮崎県本部本部長
4 副センター長	権藤 泰造	こくみん共済coop宮崎推進本部本部長
5 事務局長	假野 耕司	中央会専務理事
6 事務局次長	野口 英邦	連合宮崎事務局長
7 事務局次長	片平 彰	中央会常務理事
8 幹事	井上 敏郎	みやざき福祉学園事務局長
9 幹事	野地 一広	宮崎靈園事業団理事長
10 幹事	津久江 清一	勤労者共済会副会長
11 幹事	小川 洋一	FP・年金アドバイザー
12 幹事	宮田 尚典	弁護士
13 幹事	横山 茂	司法書士
14 幹事	寺下 博康	こくみん共済coop宮崎推進本部事務局長
15 幹事	児玉 賢一	九州労金宮崎県本部副本部長
16 幹事	林 弘子	ライフサポートセンター宮崎事務局長
17 幹事	萬代 利江	ライフサポートセンター都城事務局長
18 幹事	濱田 兆章	ライフサポートセンター延岡事務局長

一般社団法人 宮崎県勤労者旅行会 第67回 定時総会報告

第67回の定時総会は6月4日(金)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、33会員団体による書面・決議総会となりました。

2020年度も引き続き、効率的な事業運営と新規利用団体の開拓、会員団体の利用促進に努めてまいりました。しかしながら、日本各地に蔓延拡大した新型コロナウイルス感染症は、観光関連産業はもとより、様々な業種、人々の生活に甚大な影響を及ぼし、政府による3度にわたる緊急事態宣言を発令するに至りました。勤労者旅行会でも、航空券、会議、懇親会の予約取り消しが相次ぎ、売上高は前年度比で95%強の減収となるまで落ち込みました。

この間、会員団体ならびに利用団体から様々な協力を頂き、また、政府、地方自治体によるコロナウイルス関連の助成金、補助金を活用しながら事業運営を行ってまいりました。利用促進を推進するための様々な施策や提案等を事業展開するべく試行錯誤をしてまいりましたが、依然として観光、旅行に対する自粛傾向が弱まることはなく、打開策を見いだせない状況が続きました。結果、この1年間の総取扱高は目標額268,550千円に対し、69,841千円(達成率26%)の実績となり、大幅な事業減収となりました。

2021年に入り宮崎県独自の緊急事態宣言が発令されるなど、蔓延しております新型コロナウイルス感染症の終息の兆しは見えません。旅行会におきましても、2021年度も非常に厳しい状況になると予測されます。しかしながら、引き続き勤労者旅行会の利便性、優位性の周知と、より一

層のきめ細かなサービスを心掛け、航空券予約やタクシーチケット、その他大会、会議、懇親会の利用促進に努めていく事の方針が総会において確認されました。

コロナウイルス終息後は、職員一同、今まで以上のサービスが出来るようしつかりと準備をしたいと考えます。引き続き勤労者旅行会を宜しくお願い致します。

【売上高推移】 (単位:千円)

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
航空券	27,352	180,771	193,861	186,583	175,250
タクシー券	15,100	37,110	38,304	46,214	55,472
宿泊/懇親会	27,389	113,578	124,236	135,573	108,913
合計	69,841	331,459	356,401	368,370	339,635

【2021年度 役員体制】

役職	氏名	出身団体
理事長	権藤 泰造	こくみん共済 coop 宮崎推進本部
専務理事	寺下 博康	こくみん共済 coop 宮崎推進本部
理事	大村 謙司	宮崎県職員労働組合
理事	押川 智行	宮崎市役所職員労働組合
理事	太田 久美子	自治労宮崎県本部
理事	柳澤 浩伸	旭成労働組合
理事	倉石 豊彦	UAゼンセン宮崎県支部
理事	福島 昭一	九州労働金庫宮崎県本部
理事	今村 彰博	トヨタグループ宮崎労働組合
理事	落合 直文	ホンダロック労働組合
理事	廣田 健志	宮崎県勤労者旅行会
監事	中原 広幸	自治労宮崎県本部
監事	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会

とりとめなく
つれづれに。

まんびつ

宮崎靈園事業団

副理事長

倉石 豊彦さん



今回宮崎県労働者福祉団体中央会から、「労働者福祉みやざき」への投稿依頼があり、さて何を書こうかと悩んだ末に、私自身は26歳から労働運動に身を置いた人間として、やはりゼンセン同盟、U-Iゼンセン同盟、UAゼンセンと名称は変わりましたが、ゼンセン運動を抜きにして語るものはないなと思い寄稿したいと思います。

ゼンセン運動は、私が入局した時に教えを受けたのは、「一に組織化、二に組織化、三、四、がなくて五に組織化」でした。なんといっても組織化にかける情熱は大変なものであり、私も3年間ほどゼンセン同盟本部の全国オルグ（営業部長みたいなもの）という、組織化だけをする仕事に就いた時のこと振り返ってみたいと思います。

もうかれこれ20年以上前のことです。それで、今でいう働き方改革などといふものではなく、时任三郎が出演していたりゲインのCMのキャラチフレーク「24時間働けますか」という時代でした。私も当然のごとく自然にこの流

れの中で仕事をするものだと思っていました。1週間は、月曜日にゼンセン本部に出勤し、月曜の午後から日曜の午前まで出張（全国オルグ）し、私の場合は担当地域が西日本全域でしたので（ちなみに静岡から西でした）ほとんど休みなどない状態でした。ここでは、詳しい中身について語りませんが、（語りだしたら寄稿文字数では書けない）私の体験の中でもこれはということがありますので書いてみたいと思います。

2000年の1月のこと、前述の

ように西日本の担当でしたので1月の初出の日に午後から沖縄へオルグに行く予定が入っていて、出張バッグも初夏の着替えを入れていたところ初出の日の朝、急に北海道で全道あげての流通の店の一斉オルグ（労組への従業員向けの加入活動）の一斉行動になりました。2日後には沖縄から北海道に移動しなければならなくなりました。気温27度の地からマイナス7度の地へと移動で、そこで考えたのが羽田空港で沖縄までは、薄着のスーツとコートと厚手のマフラーを、そしてそれを、空港のコインロッカーに預け、沖縄から帰りに羽田空港で冬用のスーツ、コートと厚手のマフラーに着替えて北海道にいったことを昨日のように思い出します。

最後になりますが、全国オルグ時代には47都道府県（全国）にオルグに行かしていただいたことも、いい思い出として書かせていただきます。

宮崎県商工観光労働部 雇用労働政策課 からのお知らせ

宮崎県とるうきんの提携融資制度 ハッピーライフローンのご案内

県では、中小企業にお勤めの方の生活安定と福祉の向上を目的として、低利率の融資制度を設けています。

県内に1年以上居住し、かつ県内の同一中小企業に1年以上お勤めされている方などの申込条件を満たす方であれば、九州労働金庫を通じてご利用いただけます。くわしくは、九州労働金庫ホームページ、または、九州労働金庫宮崎県内営業店にてご確認ください。

項目	教育資金	生活資金
年率(固定金利)	1.3%	2.0%
限度額	500万円	100万円
返済期間	10年以内(最長4年の元金据置可)	5年以内

※令和3年4月1日より、生活資金の金利が2.9%から2.0%に下がりました。

※融資には九州労働金庫の審査があります。また、別途保証料がかかります。



九州労働金庫 宮崎県内営業店

- ・ローンセンター宮崎 (0985) 26-9207 宮崎支店 (0985) 26-9200 延岡支店 (0982) 35-6657 日南支店 (0987) 23-3191
- ・宮崎県庁支店 (0985) 29-4141 都城支店 (0986) 23-2257 小林支店 (0984) 23-1000 高鍋支店 (0983) 23-0740
- ・日向支店 (0982) 52-6131 西都支店 (0983) 43-1212 高千穂支店 (0982) 72-6111 宮崎市役所出張所 (0985) 26-3906

〔営業時間・定休日〕・営業時間 9:00~15:00 定休日 土・日・祝日 (ローンセンター宮崎のみ営業時間 10:00~17:00、定休日 水・土・祝日)

編集後記

新型コロナウイルス感染は、いまだ衰えを知らない。終息は言うに及ばず、収束しそうにもない。コロナに限らず、日本の貧困率、男女格差の現状は、先進国の言葉には程遠く、現下より深刻になっている。アフターコロナどころかウィズコロナがしばらく続きそうだ。

これに対し、「躊躇なく」「今が正念場」「瀬戸際」「待ったなし」という言葉が何度も繰り返された。裏腹に、医療・

介護・保育・暮らしの現場には、大きく乖離したリアルが横たわっている。

こうした私たち一人ひとりのリアルに付属した日本社会のありようこそが、権利と義務を全うしうるのではないか。ただいまにしても、私たちは、"しっかりと躊躇なく"、感染防止を、"ひとりは万人のために、万人は一人のために"、徹底していく。 (H.T)